長崎大学文教キャンパスにて ランチセミナーが開催されました！

令和７年７月１１日（金）に、長崎大学文教キャンパスで開催されたランチセミナーにおいて、刑事部の太田裁判官による講義が行われました。

講義、質疑応答のほか、裁判官を支える裁判所職員の仕事について紹介しました。

太田裁判官から、**『司法から見た多様性』**をテーマに

・裁判官として求められていることやその背景事情

・裁判員制度と刑事司法

などについて 様々なお話がされました。

紙コップを例にした、『物事を多角的に見て全体像を捉えることが大切』という言葉が、参加者の関心を集めていました。

また、裁判員裁判に積極的に参加していただくために、刑事裁判に裁判員として一般の市民が参加する意義や、過去に裁判員を経験した方の感想についても紹介されました。

参加者からは、

「初めて裁判官のお話を聞くことができる貴重な時間だった。」

「興味のある分野だけでなく、新たな考え方を得るために全く違う分野にも触れるようにしたいと思った。」

「裁判員に選ばれたら、その機会を大切にしたい。」

といった感想をいただきました。